

## 盤・装置における作業効率化、省スペースのご提案

日々のメンテナンスの工数を削減したい

- **スプリングクランプ端子なら振動による  
“ 緩み ・ 抜け ” 知らずでメンテナンスが容易**

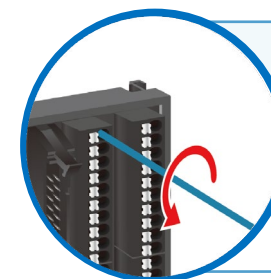
盤を小型化したい

- ① **スプリングクランプ端子にて取付幅67%削減**  
※当社比、スプリングクランプ中継端子台タテ設置の場合
- ② **盤に応じて取付方向をタテ・ヨコ選択可能**  
※当社 スプリングクランプ中継端子台

現場での配線取り回しをシンプルにしたい

- ① **ネットワーク化でワンタッチ配線・最適構成**
- ② **シーケンサから専用ケーブルで盤渡り**

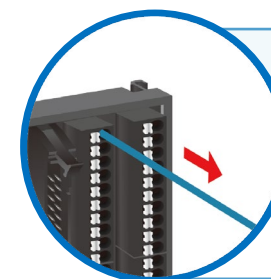
## スプリングクランプ端子の接続信頼性



ねん回試験

(IEC 60947-7-1)

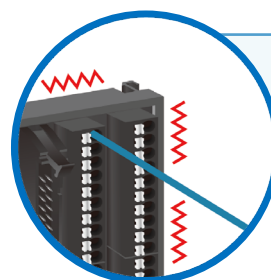
固定した端子部に電線を接続し、ねん回を加え電線の抜けがないことを確認



引張試験

(IEC 60947-7-1)

端子台部に電線を接続し、引張力を加え一定時間後に電線抜けがないことを確認



振動試験

(IEC 60068-2-6)

端子部に電線を接続し、X, Y, Z各軸方向に所定の振動を加えて絶縁体の破損、その他機械的故障がないことを確認。振動を加えている間、接点の瞬断がないことを確認する。試験前後の電圧降下を測定し、規定値以下であることを確認

IEC : International Electrotechnical Commission